

経済社会学会年報 XXVIII

■大会実行委員長挨拶	二村 重博……	3
第41回全国大会共通論題「多元社会のガバナンス—貨幣・コミュニケーション・規範—」		
■招待講演 統合型コミュニケーション・メディアとしての地域通貨と進化主義的制度設計	西部 忠……	6
■共通論題基調講演 多元社会のガバナンス	佐伯 啓思……	21
共通論題討論者コメント		
佐伯啓思氏の基調講演へのコメント	間々田孝夫……	31
ネットワークによるガバナンスの可能性	安田 雪……	34
佐伯啓思氏の基調講演へのコメント	春日 淳一……	37
共通論題に寄せて—新しい経済社会の兆し	田村 正勝……	40
■パネル1 地域通貨		
パネル基調報告 スウェーデンにおける地域通貨を媒介したネットワーク		
—ソーシャル・サポートに関する予備的検討—	中里 裕美……	44
コメント 兵庫県地域通貨4事例	瓢 芳夫……	57
コメント 地域通貨とソーシャル・エコノミー		
—オルタナティブかワーキング・トゥギャザーか—	郡嘉 孝……	60
コメント 新しい価値を生むエコマネー		
—「どんぐり倶楽部」の5年間から得たもの—	福田 順子……	62
総括 地域通貨の経済社会学	角村 正博……	65
■パネル2 産業クラスターにおけるネットワーク・ガバナンス		
	コーディネーター：若林直樹	
パネル概要紹介：若林直樹・中野勉・稲垣京輔・松岡久美・山田仁一郎・藤本昌代……		68
■準共通論題（査読付論文）		
貨幣と生活世界—交換と贈与をつなぐ地域通貨	今枝 俊哉……	92
貨幣と社会統合—人格形成の行方を巡って	清家 竜介……	103
第三の道とグッド・ソサエティ	福田 敏浩……	114
多元社会における公的宗教—コミュニタリアンと宗教—	藤本 龍児……	123
制度と秩序—ヴェブレン・ハイエク・オイケン—	鉢野 正樹……	134
■準共通論題（要旨）		
規範と変容と多元性について—現代日本語文法を実例として—	角田 史幸……	144
■自由論題（査読付論文）		
多様な発話状況とコミュニケーション規範—自由と法をめぐって—	合田香奈子……	150
ソーシャル・キャピタルの減耗に関する仮説	稲葉 陽二……	161
戦後ドイツ公的年金保険制度の考察—制度枠組の形成・展開の思想的背景—	森 周子……	170
消費による差異化の実証分析	寺島 拓幸・水原 俊博……	180

# 経済社会学会年報 XXVIII

## 共通論題

「多元社会のガバナンス—貨幣・コミュニケーション・規範—」

経済社会学会編  
現代書館発売

編集後記

昨年の全国大会では全ての研究報告を録音させていただき、テープ起こしの不完全な記録を講演者、報告者に、一部の不明な録音以外は年報編集者のご参考にとらせていただきました。本年も同様な作業を致したく存じます。全国大会主催校、並びに各発表者にはご迷惑と存じますが、よろしくお願い申し上げます。なお、査読の時間と編集上の都合上、本年度の大会の記録としての年報掲載原稿提出も2007年2月末といたします。ご協力よろしくお願い申し上げます。猛暑の折、編集委員の皆様のご協力を感謝。出版社、印刷所のご尽力いつもながら深謝致します。(K. K.)

昨年に引き続き、年報編集作業の一端を補助し、つくづく考えさせられた。それは一論文について複数のレフリーの先生をお願いする人選作業の大変さである。役員による各会員の専門性またはその類似分野の指摘が適切であるとはいえ、論文数が多いだけに時間もかかるし、レフリーの人数も半端ではない。大規模な学会ではないだけに、会員の協力なしにはあらゆる点で年報の発行は不可能であり、感謝する次第である。

また、全体の総括作業をこなす担当理事の先生には、毎回のことが頭が下がりがっばなである。(H. K.)

現代書館での編集作業は例年どおり真夏に集中的に行いましたが、それまでの執筆・査読・書評など多くの会員のみなさんにご協力頂きました。この場を借りてお礼を申し上げます。(T. O.)

経済社会学会 年報編集委員会  
 (東部) 唐澤和義/織田輝哉/菊島 啓  
 (西部) 橋本昭一/大西秀典

経済社会学会年報 XXVIII 多元社会のガバナンス——貨幣・コミュニケーション・規範——

2006年9月30日 初版第1刷発行

編者 経済社会学会  
 〒657-0013 神戸市灘区八甲台町2-1 神戸大学経済学部3階3号室  
 電話(078)803-6854

編集者代表 唐澤和義  
 発行者 東條隆造

発行所 株式会社 現代書館  
 〒102-0072 東京都千代田区蔵前3-2-5  
 電話(03)3221-1321 FAX(03)3262-5006  
 定額 01120-3-83725  
 e-mail: g-dokan@webjapan.ne.jp

販売 コム ツ ー  
 印刷・製本 平河工業社

ISBN4-7684-7085-8 ISSN 918-3116

経済システムと生世界——ルーマンと生の現象学からの視角—— 廣重 剛史…… 195  
 不安の共有——ネットワーク化する自己—— 本柳 亨…… 204

■自由論題 (要旨)

持続可能な社会厚生指標を求めて  
 ——GDPパラダイムからGPI/ISEWパラダイム、そしてHSM  
 (Human Satisfaction Measure=人間満足度尺度) —— 大橋照枝、ホン・グニン…… 215  
 高齢期における「喪失」への対応  
 ——老人クラブの活性化をめぐる—— 李 義昭…… 219  
 グローバル資本主義の時代における消費者の表象  
 ——ポストモダン・マーケティング理論を事例として—— 松川 誠一…… 224  
 シュンペーター体系における不安定性の役割  
 ——企業者と企業組織のイノベーション—— 高橋 一正…… 227  
 近代後期社会における公共道徳の構想  
 ——テイラー『自己の諸源泉』を中心に—— 森田 明彦…… 230  
 多元的社会における民主主義と正義  
 ——アイリス・マリオン・ヤングの理論を手がかりに—— 石黒 太…… 232

■自由投稿 (査読付論文)

制度進化と自由意志 中川 淳平…… 235  
 J.マリタンのキリスト教的ヒューマニズム——体制論の観点から—— 平手 賢治…… 244  
 有配偶女性の仕事に対して家族関係が及ぼす影響 石田 光規…… 253  
 医療・福祉における「自己決定」問題の再検討 田中(斎藤) 理恵子…… 263

■書評

大西正書著『よみがえる地財産業』 尾上 正人…… 271  
 大橋照枝著『「満足社会」をデザインする第3の物差し』 間々田孝夫…… 273  
 松岡憲司著『風力発電とデンマーク・モデル——地縁技術から革新への途——』 角村 正博…… 275  
 西山俊彦著『カトリック教会と奴隷貿易』 坂本 進…… 277  
 間々田孝夫著『消費社会の行方——記号消費と脱物質主義——』 藤岡 秀英…… 280  
 森田明彦著『人権をひらく——チャールズ・テイラーとの対話——』 中島 吉弘…… 283  
 富永健一著『戦後日本の社会学——一つの同時代学史』 思田 守雄…… 286  
 森岡孝二著『働きすぎの時代』 斎藤 幹雄…… 289

■全国大会プログラム…… 291  
 ■学会会則、役員選出規程、年報編集規程、年報執筆要項 …… 293  
 ■年報掲載確認書…… 296  
 ■編集後記…… 297